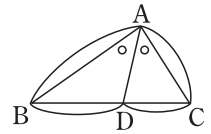


## 角の二等分線と線分の比

$\triangle ABC$  において、 $\angle A$  の二等分線と辺  $BC$  の交点を  $D$  とすると、

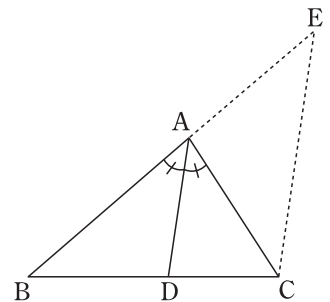
$$AB : AC = BD : DC$$



## 例題 1

$\triangle ABC$  で、 $\angle A$  の二等分線と辺  $BC$  との交点を  $D$  とするとき、次の問いに答えなさい。

- (1)  $AB : AC = BD : DC$  であることを、右の図のように、 $BA$  の延長と  $C$  を通り  $AD$  に平行な直線との交点を  $E$  として、証明しなさい。
- (2)  $AB = 12$ ,  $BC = 14$ ,  $CA = 9$  のとき、 $BD$  の長さを求めなさい。



**解き方** (1)  $\triangle ACE$  が二等辺三角形になることに注目する。

**答**  $AD \parallel CE$  だから、 $\angle BAD = \angle AEC$ ,  $\angle CAD = \angle ACE$   
 仮定より、 $\angle BAD = \angle CAD$  よって、 $\angle AEC = \angle ACE$   
 $\triangle ACE$  は 2 角が等しいから二等辺三角形になるので、 $AC = AE \cdots \textcircled{1}$   
 また、 $\triangle BCE$  で、 $AD \parallel EC$  より、 $BA : AE = BD : DC \cdots \textcircled{2}$   
 $\textcircled{1}$ ,  $\textcircled{2}$  より、 $AB : AC = BD : DC$

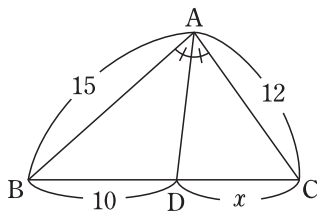
(2) (1) より、 $BD : DC = AB : AC = 12 : 9 = 4 : 3$

$$\text{よって、} BD : BC = 4 : (4 + 3) = 4 : 7, \quad BD : 14 = 4 : 7, \quad BD = 8$$

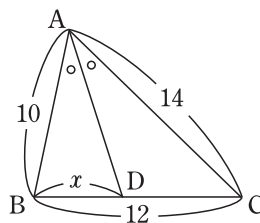
**答** 8

**問題 1** 下の図の  $\triangle ABC$  で、 $\angle A$  の二等分線と辺  $BC$  の交点を  $D$  とするとき、 $x$  の値を求めなさい。

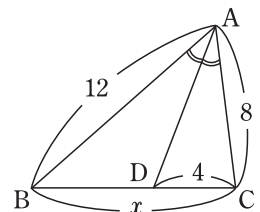
□(1)



□(2)



□(3)



## 線分比の移動

適当な平行線などをひいて、相似な三角形をつくり、線分の比を他の線分の比に移して考える。

## 例題 2

右の図で、 $BD : DC = 1 : 2$ ,  $AE : EC = 2 : 3$  のとき、 $BF : FE$  を求めなさい。

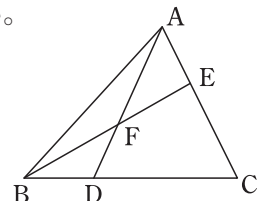
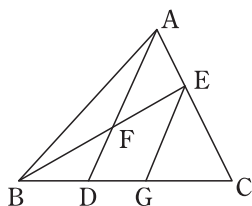
**解き方** 下の図のように、 $E$  を通り線分  $AD$  に平行な直線をひき、 $BC$  との交点を  $G$  として、三角形と比の定理を使う。

$$\triangle CAD \text{ で、} DG : GC = AE : EC = 2 : 3$$

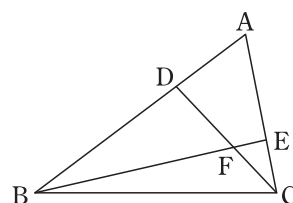
$$DG : DC = 2 : (2 + 3) = 2 : 5 \text{ より、} DG = \frac{2}{5} DC$$

$$\text{また、} BD : DC = 1 : 2 \text{ より、} BD = \frac{1}{2} DC$$

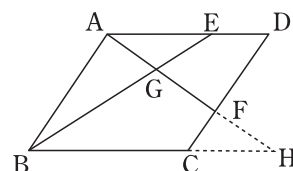
$$\text{よって、} \triangle BGE \text{ で、} BF : FE = BD : DG = \frac{1}{2} DC : \frac{2}{5} DC = 5 : 4 \quad \text{答 } 5 : 4$$



- 問題 2** 右の図のように、 $\triangle ABC$  の辺  $AB$  上に  $AD : DB = 1 : 2$  となる点  $D$ 、  
 □ 辺  $AC$  上に  $AE : EC = 2 : 1$  となる点  $E$  をとる。  $BE$  と  $CD$  の交点を  $F$  とするとき、 $BF : FE$  を求めなさい。



- 問題 3** 右の図のように、 $\square ABCD$  の辺  $AD$  上に  $AE : ED = 2 : 1$  となる点  $E$ 、  
 辺  $CD$  上に  $CF : FD = 1 : 2$  となる点  $F$  をとり、 $BE$  と  $AF$  の交点を  $G$  とする。  
 このとき、 $BG : GE$  を次の(1)~(3)にしたがって求めなさい。



- (1)  $AF$  の延長と辺  $BC$  の延長との交点を  $H$  とするとき、 $AD : CH$  を求めなさい。

- (2)  $AE$ 、 $BH$  の長さはそれぞれ  $AD$  の長さの何倍か、求めなさい。

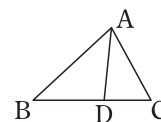
- (3)  $BG : GE$  を求めなさい。

## 辺の比と面積の比

高さが共通な 2 つの三角形の面積の比は、底辺の長さの比に等しい。

右の図のように、 $\triangle ABC$  の辺  $BC$  上に点  $D$  をとるとき、

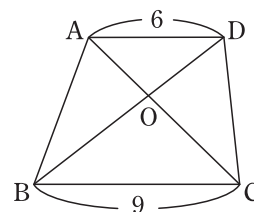
$$\triangle ABD : \triangle ADC = BD : DC \quad (\triangle ABD : \triangle ABC = BD : BC \text{ も成り立つ})$$



### 例題 3

右の図のような  $AD \parallel BC$ 、 $AD = 6$ 、 $BC = 9$  である台形  $ABCD$  で、対角線  $AC$  と  $BD$  の交点を  $O$  とするとき、次の問いに答えなさい。

- (1)  $\triangle ABO$  と  $\triangle BCO$  の面積の比を求めなさい。  
 (2)  $\triangle DBC$  の面積は  $\triangle ABO$  の面積の何倍か、求めなさい。



### 解き方

- (1)  $\triangle AOD \sim \triangle COB$  より、 $AO : CO = AD : BC = 6 : 9 = 2 : 3$

$\triangle ABO$  と  $\triangle BCO$  は、底辺を  $AO$ 、 $CO$  とみると高さは共通だから、

$$\triangle ABO : \triangle BCO = AO : CO = 2 : 3$$

**答**  $2 : 3$

- (2)  $BO : OD = 3 : 2$  より、 $BO : BD = 3 : (3 + 2) = 3 : 5$

$$\triangle BCO : \triangle DBC = BO : BD = 3 : 5 \text{ より、} \triangle DBC = \frac{5}{3} \triangle BCO$$

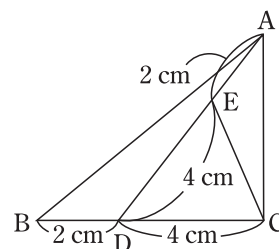
$$(1) \text{より、} \triangle ABO : \triangle BCO = 2 : 3 \text{ だから、} \triangle BCO = \frac{3}{2} \triangle ABO$$

$$\text{よって、} \triangle DBC = \frac{5}{3} \times \frac{3}{2} \triangle ABO = \frac{5}{2} \triangle ABO$$

**答**  $\frac{5}{2}$  倍

- 問題 4** 右の図について、次の問いに答えなさい。

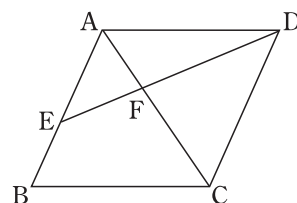
- (1)  $\triangle AEC$  と  $\triangle EDC$  の面積の比を求めなさい。  
 □(2)  $\triangle ADC$  と  $\triangle ABC$  の面積の比を求めなさい。  
 □(3)  $\triangle AEC$  と  $\triangle ABC$  の面積の比を求めなさい。



**問題 5**  $\square ABCD$  の辺  $AB$  上に  $AE:EB=4:3$  となる点  $E$  をとり、対角線  $AC$  と線分  $DE$  との交点を  $F$  とする。このとき、次の問いに答えなさい。

□(1)  $AF:FC$  を求めなさい。

□(2)  $\triangle AFD$  と  $\triangle ACD$  の面積の比を求めなさい。



## 縮図

直接には測ることができない2地点間の距離や建物の高さなどは、縮図をかき、相似を利用して求める方法がある。

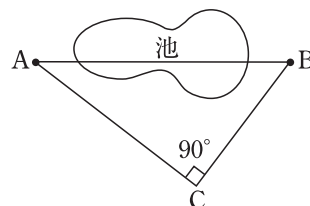
### 例題 4

池をはさんだ2地点  $A, B$  間の距離を求めるために、 $C$  地点で  $A, B$  までの距離と  $\angle C$  の大きさを測ったら、 $AC=24\text{ m}$ ,  $BC=18\text{ m}$ ,  $\angle C=90^\circ$  となった。この結果をもとに600分の1の縮図をかくと、 $AB$  に対応する部分の長さは5 cm になった。2地点  $A, B$  間の距離を求めなさい。

**解き方** 600 分の 1 の縮図だから、実際の長さは 600 倍になる。

$$5\text{ cm} \times 600 = 3000\text{ cm} = 30\text{ m}$$

**答** 約 30 m



**問題 6** ある木の高さを求めるのに、下の図1のように、木から9 m 離れた地点に立ち、そこから木の先端を見たら、水平方向に対して  $30^\circ$  上に見えた。目の高さ  $BA$  は 1.5 m である。この木の高さを 200 分の 1 の縮図をかいて求める途中の図が図2である。図2を完成して、この木の高さを求めなさい。

図 1

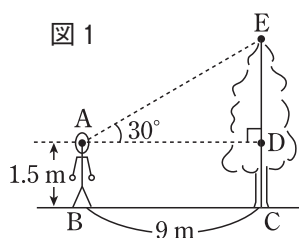
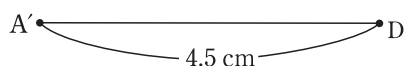


図 2



## 座標と相似

座標平面上の線分の比は、 $x$  座標の差の比か  $y$  座標の差の比で表される。

### 例題 5

右の図のように、直線  $y = -\frac{4}{3}x + 8$  上に点  $A(-3, 12)$ ,  $B(0, 8)$ ,

$C(6, 0)$  がある。次の問いに答えなさい。

(1)  $AB:BC$  を求めなさい。

(2) 線分  $AC$  上に  $AP:PC=2:1$  となる点  $P$  をとり、 $P$  の座標を求めなさい。

**解き方** (1)  $A$  から  $x$  軸に垂線  $AH$  をひく。

$$AB:BC = HO:OC = \{0 - (-3)\} : (6 - 0) = 3:6 = 1:2$$

**答** 1:2

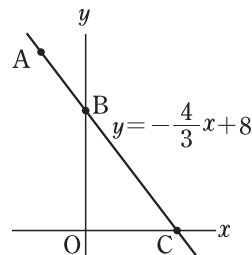
**別解**  $A$  から  $y$  軸に垂線  $AK$  をひく。 $AB:BC = KB:BO = (12-8):(8-0) = 4:8 = 1:2$

(2)  $P(p, q)$  とする。 $x$  座標について、 $\{p - (-3)\} : (6 - p) = 2:1$ ,  $p + 3 = 2(6 - p)$ ,  $p = 3$

$y$  座標について、 $(12 - q) : (q - 0) = 2:1$ ,  $12 - q = 2q$ ,  $q = 4$

**答** (3, 4)

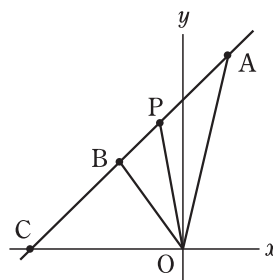
**別解**  $P$  は  $y = -\frac{4}{3}x + 8$  上の点だから、 $y$  座標は  $y = -\frac{4}{3} \times 3 + 8 = 4$  と求めてもよい。



**問題 7** 右の図のように、2点  $A(2, 9)$ ,  $B(-3, 4)$  がある。次の問いに答えなさい。

□(1) 直線  $AB$  と  $x$  軸との交点を  $C$  とするとき、 $AB:BC$  を求めなさい。

□(2) 線分  $AB$  上に点  $P$  をとる。 $\triangle OAP$  と  $\triangle OBP$  の面積の比が  $3:2$  のとき、点  $P$  の座標を求めなさい。

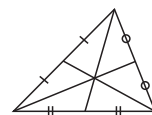


## 三角形の重心

▶ 三角形の頂点とそれに向かい合う辺の中点を結ぶ線分を中線という。

▶ 三角形の3つの中線は1点で交わり、その交点を重心という。

三角形の重心は、それぞれの中線を  $2:1$  の比に分ける。

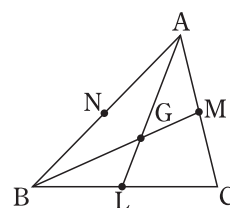


## 例題 6

右の図のように、 $\triangle ABC$  の辺  $BC$ ,  $CA$ ,  $AB$  の中点をそれぞれ  $L$ ,  $M$ ,  $N$  とし、 $AL$  と  $BM$  の交点を  $G$  とする。次の問いに答えなさい。

(1) 線分  $CN$  が点  $G$  を通ることを証明しなさい。

(2)  $CN = 15\text{ cm}$  のとき、 $CG$  の長さを求めなさい。



**解き方** (1) **答**  $\triangle CAB$  で、 $M$ ,  $L$  は辺  $CA$ ,  $CB$  の中点だから、中点連結

定理より、 $ML \parallel AB$ ,  $ML = \frac{1}{2}AB$ 。よって、 $AG:GL = AB:ML = AB:\frac{1}{2}AB = 2:1 \dots \textcircled{1}$

また、右の図のように、 $AL$  と  $CN$  の交点を  $H$  とする。

$\triangle BCA$  で、 $L$ ,  $N$  は辺  $BC$ ,  $BA$  の中点だから、 $LN \parallel AC$ ,  $LN = \frac{1}{2}AC$

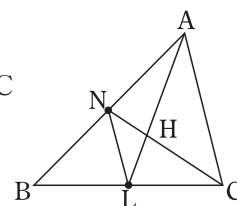
よって、 $AH:HL = AC:LN = AC:\frac{1}{2}AC = 2:1 \dots \textcircled{2}$

$\textcircled{1}$ ,  $\textcircled{2}$  より、点  $G$  と  $H$  は一致するから、線分  $CN$  は点  $G$  を通る。

(2)  $G$  は  $\triangle ABC$  の重心だから、 $CG:GN = 2:1$  より、 $CG:CN = 2:(2+1) = 2:3$

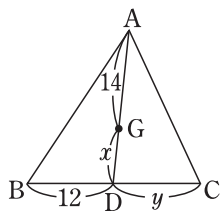
よって、 $CG:15 = 2:3$ ,  $3CG = 30$ ,  $CG = 10$

**答**  $10\text{ cm}$

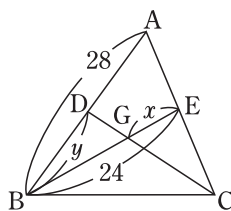


**問題 8** 次の図で、 $G$  が  $\triangle ABC$  の重心であるとき、 $x$ ,  $y$  の値を求めなさい。

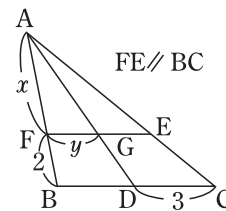
□(1)



□(2)



□(3)



**問題 9** 右の図のように、 $\square ABCD$  の対角線  $AC$ ,  $BD$  の交点を  $O$  とする。

辺  $BC$  の中点を  $M$  とし、 $AM$  と  $BD$  の交点を  $N$  とするとき、次の問いに答えなさい。

□(1)  $AN:NM$  を求めなさい。

□(2)  $\square ABCD$  の面積は  $\triangle NBM$  の面積の何倍か、求めなさい。

